

平成 26 年 4 月 15 日

中国天津における「泰達 MSD 低炭素モデルビル (H2)」の CASBEE 認証について

一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構

一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構（東京都千代田区麹町 3-5-1、理事長 村上周三）は、平成 26 年 3 月 18 日付で CASBEE による初の海外物件である、「泰達 MSD 低炭素モデルビル (H2)」の認証を行いました。

同物件は、中国天津市において新たに開発が進められている、金融業や IT 産業などのサービス業を中心とした産業拠点である「泰達 MSD (Modern Service District)」に立地する事務所ビルであり、都市開発のコンセプトの一つである持続可能性を具現化した、国内トップクラスの環境性能と、低炭素化技術を導入した建物として建設が進められているものです。

低炭素化技術として、自然採光、ダブルスキン、太陽光発電、太陽熱・地中熱利用などを採用するとともに、BEMS（ビルエネルギー管理システム）と BAS（自動制御）を活用したエネルギー管理を導入することで、トップレベルの省エネ化を実現しています。また、総合的な環境対策として、雑排水の再利用による節水化、エコマテリアルの使用、外構部と屋上部への積極的な緑化による景観形成への配慮などの対策を実施しており、これらにより CASBEE による最高ランクの評価である S ランクの認証を取得しています。

なお今回の認証の詳細については、CASBEE のウェブサイトでも公表していますのでご覧ください。

当財団では、日本国内及び国外におけるサステナブル建築の普及に貢献するため、今後も CASBEE の認証を推進して参ります。

「泰達 MSD 低炭素モデルビル(H2)」  
認証概要

申請者	天津泰達発展有限公司
建設地	中華人民共和国天津経済技術開発区 第二大街与新城西路交口
設計者	アトキンス (ATKINS)、 天津市建築設計院
施工者	中国建築一局(集団)有限公司
評価者	(株)日建設計総合研究所
建物用途・規模	事務所、16,236 m <sup>2</sup>
評価ツール	CASBEE-新築(2010年版)、 実施設計段階
評価結果	S ランク(BEE=3.4)
認証者	一般財団法人 建築環境・省エネルギー 機構(IBEC)
認証日	2014年3月18日
有効期限	2017年5月29日



この内容に関する問い合わせ先

一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構 建築研究部 生稻、吉澤  
TEL : 03-3222-6728 URL : <http://www.ibec.or.jp/CASBEE/>  
住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館